

## A路線の用地測量、建物調査を実施しました

令和元年度は、主要生活道路等の整備に向け、A路線の用地測量(南側私道区間)、建物調査を実施しました。



■主要生活道路A路線(南側私道区間をのぞむ)



## 各地区のまちづくりの報告

### JR埼京線(十条駅付近)連続立体交差事業および関連する道路事業の進捗状況について

東日本旅客鉄道赤羽線(埼京線)の連続立体交差事業および都市計画道路事業(鉄道附属街路、補助第85号線)について、都市計画事業が認可されました。

#### [1] 連続立体交差事業(国土交通省決定)

施行者の名称 東京都  
事業地の所在 北区十条台一丁目から中十条四丁目  
事業期間 令和2年3月3日～令和13年3月31日

#### [2] 鉄道附属街路事業(東京都決定)

施行者の名称 北区  
事業地の所在 北区上十条二丁目から中十条三丁目  
事業期間 令和2年3月13日～令和14年3月31日

#### [3] 補助第85号線(国土交通省決定)

施行者の名称 東京都  
事業地の所在 北区上十条一丁目から上十条三丁目  
事業期間 令和2年3月3日～令和13年3月31日



出典：十条駅付近の連続立体交差事業について(部分加工)

お問い合わせ先

北区役所 十条・王子まちづくり推進担当部十条まちづくり担当課  
北区王子本町1-15-22(第1庁舎7階)  
TEL: 03-3908-9162(直通)

十条北ブロック(上十条五丁目、十条仲原三・四丁目地区)

No.9

2020(令和2)年4月  
発行

# まちづくりニュース

発行/北区十条・王子まちづくり推進担当部十条まちづくり担当課

## 「上五防災ふれあい広場」が完成しました

「上五防災ふれあい広場」が、平成30年度に北区がまとめた実施設計に基づき、令和元年6月から工事が進められ、12月に開園しました。

令和元年度の十条北ブロック部会では、この広場の管理と活用方法について検討を行い、訓練を行いました。

■令和元年度 十条北ブロック部会における検討内容

### 第22回 令和元年10月8日(火)

#### — 議事内容 —

○「上五防災ふれあい広場」の管理と活用方法について

【広場の管理について】管理は上十条五丁目町会で行うことになりました。このため、町会が北区から管理委託を受けることになりました。ペット同伴利用禁止の周知方法について検討しました。

【広場の活用について】防火貯水槽を活用した放水訓練と、かまどベンチを活用した炊き出し訓練が、北区から提案されました。広場が約100㎡と狭いこと、これまで経験がないことなどを踏まえ、かまどで豚汁を炊き出しすることとなりました。



■上十条五丁目町会会館での十条北ブロック部会の様子

### 第23回 令和元年12月8日(日)

#### — 議事内容 —

○広場で『かまどベンチ』の“かまど”を活用した訓練を上十条五丁目町会と合同で行いました。

#### 【かまどベンチ活用訓練】

- ・かまどベンチの取り扱い説明
- ・豚汁の保温(豚汁は事前に、町会会館で調理)
- ・広場内で豚汁とアルファ米の試食

#### 【スタンドパイプ訓練】

- ・防災探検ゲーム(町内7か所あるスタンドパイプの場所を探しあてる)
- ・広場脇の道路にある消火栓を使ったスタンドパイプ訓練



■広場で十条北ブロック部会長のあいさつ



# 「上五防災ふれあい広場」の概要

## 【広場設置の目的】

- ・木造住宅密集地域内の居住環境の改善及び防災性の向上

## 【経緯】

- ・従前の土地利用：駐車場
- ・土地の購入時期：平成 28 年度
- ・工事期間：令和元年 6 月～ 10 月末
- ・供用開始日：令和元年 12 月 1 日

## 【十条北ブロック部会での検討の流れ】

- ・平成 28 年 12 月：防災ふれあい広場整備検討 WS
- ・平成 29 年 3 月：防災ふれあい広場の管理等
- ・平成 29 年 9 月：防災ふれあい広場基本設計案
- ・平成 30 年 2 月：防災ふれあい広場実施設計案
- ・平成 30 年 11 月：防災ふれあい広場整備概要
- ・平成 31 年 3 月：防災ふれあい広場整備内容変更
- ・令和元年 10 月：管理と活用方法について
- ・令和元年 12 月：活用訓練の実施

## 【広場の概要】

- ・面積：約 100 ㎡
- ・設備や植栽は写真や図に示すとおりです。



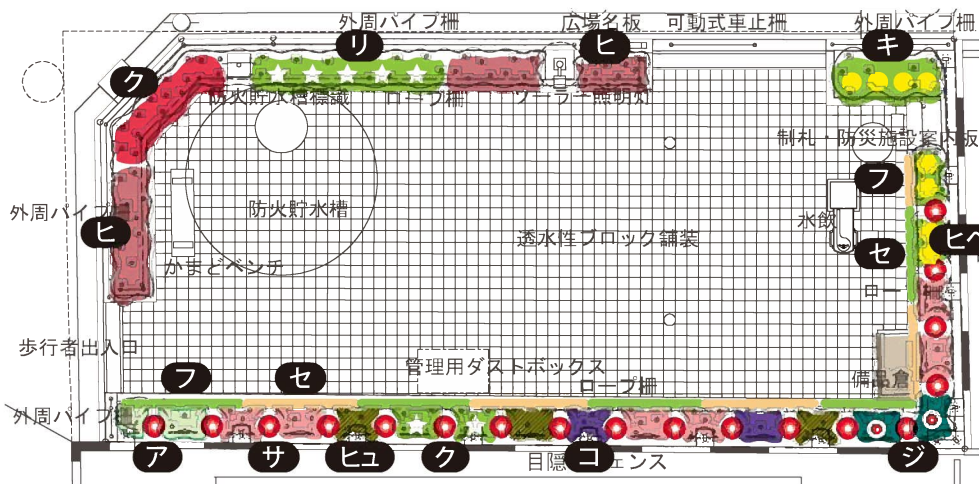
■広場外周部に 14 種類の植物を植栽



■防火貯水槽 (20t) を設置し、透水性ブロック舗装を敷設



## 植栽関係



※樹名板は、中木と低木の各種に 1 基設置  
 ※客土の配合は、畑土70%、無機質土壌改良剤15%、有機質土壌改良剤15%



# 訓練の様子

## 【“かまど”活用訓練】



■土台からはずしたかまどをセットする



■かまどで豚汁 (寸胴鍋 2 点※) を保温 ※写真奥



■豚汁とアルファ米の試食会

## 【スタンドパイプ訓練】



■消火栓の鉄蓋を開け、ドライバーを放水弁に、スタンドパイプを吐水弁に設置



■吐水弁に設置したパイプに、ホースを取り付ける



■ドライバーをまわし、路上に向けて放水開始

## スタンドパイプ収納箱

スタンドパイプとは、初期消火器具であり、道路の消火栓マンホールのバルブからスタンドパイプとホースを使って、水道管の水圧を利用して放水します。



敷地内にあるスタンドパイプ収納箱

